

救命処置の流れ (心肺蘇生とAEDの使用)

①反応を確認する



観 察

処置・行動

反応なし

②助けを呼ぶ

119通報依頼・AED依頼
通信指令員の指導に従う



③呼吸の観察

普段通りの呼吸はあるか？



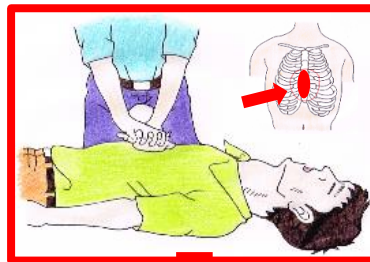
普段通りの
呼吸あり

様子を見ながら
応援・救急隊を待つ

呼吸なしまたは死戦期呼吸 ※わからなければ胸骨圧迫!!

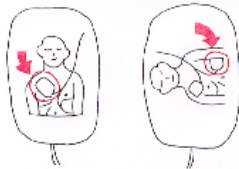
④ただちに胸骨圧迫

- 強く (約5 cm)
※小児は胸の厚さの約1/3
- 速く (100~120回/分)
- 絶え間なく (中断は最小限に)



※人工呼吸の技術があれば、
胸骨圧迫30回と
人工呼吸2回の組み合わせ

⑤AED装着



⑥AEDによる心電図解析

2分間

ショック必要

電気ショック

ショック後ただちに胸骨圧迫再開

2分間

ショック必要なし

ただちに胸骨圧迫再開

⑦救急隊に引き継ぐまで、または「普段どおりの呼吸」や「明らかに嫌がるしぐさ」などが認められるまで続ける。